

## 「住まいの耐震化」を進めましょう

区(市)建築住宅課 建築係

阪神・淡路大震災では家屋の倒壊・家具の転倒などにより多くの尊い命が犠牲となりました。いつ大きな地震が起きても大丈夫なように、耐震化により住宅を補強しておきましょう。

### 住宅簡易耐震診断

市から耐震診断員(建築士)を派遣し、住宅の耐震性を診断します。

- ▶ **対象住宅** 昭和56年5月31日以前に着工された住宅  
(プレハブ住宅は対象外)
- ▶ **募集期限** 12月28日(金)
- ▶ **募集数** 先着20件
- ▶ **費用** 無料
- ▶ **応募方法** 事前に問い合わせてください。



振動実験結果  
出典：国立研究開発法人防災科学技術研究所

### 住宅簡易耐震診断で「危険」「やや危険」と診断された場合

住宅簡易耐震診断を受け、耐震改修をする方に、工事費用の一部を補助します。

#### 住宅耐震改修工事費補助

- ▶ **対象者** 市内に対象となる住宅を所有し、所得が1,200万円以下の方
- ▶ **対象住宅(以下の全てを満たす住宅)**
  - ・耐震診断で「危険」「やや危険」と診断された住宅
  - ・兵庫県住宅再建共済制度に加入している、または加入する住宅
  - ・違反建築物でない住宅
- ▶ **募集期限** 12月28日(金)
- ▶ **募集数** 先着5件
- ▶ **対象費用**
  - ・地震に対する安全性を確保するための耐力壁の設置、屋根の軽量化、基礎や床面の補強に要する費用
  - ・耐震改修を行う室内装工事に要する費用(家具工事、設備工事除く)

#### ▶ 補助額

- ・戸建住宅 (万円)

対象費用	50～	100～	200～	300～
補助額(定額)	50	80	110	130

- ・共同住宅 補助率1/2(限度額40万円/戸)

●いずれも工事契約後の申請はできません。

#### 住宅建替工事費補助

- ▶ **対象者** 対象となる住宅を建て替えようとする方で、所得が1,200万円以下の方
- ▶ **対象住宅** 住宅耐震改修工事費補助とほぼ同じ(一部要件が異なります。詳細は問い合わせてください。)
- ▶ **募集期限** 9月28日(金)
- ▶ **募集数** 先着5件
- ▶ **対象費用** 対象となる住宅の現地建て替えに要する費用(除却費を含む)
- ▶ **補助額** 100万円(定額)



### 空き家などの実態調査

区(市)生活環境課 環境政策・消費者行政係

少子高齢化や経済情勢などの変化により、空き家が増加しています。市では、市内の空き家などの実態を把握するため、調査を実施します。

調査結果は、空家等対策計画策定のための基礎資料とします。調査へのご理解とご協力をお願いします。

●この調査は、課税のためのものではありません。

- ▶ **調査範囲** 市内全域(公営住宅は対象外)
- ▶ **調査期間** 6月～8月末を予定(調査は日中のみ)
- ▶ **委託業者** 株式会社ゼンリン
- ▶ **調査方法**
  - ・調査は市の委託した事業者の調査員が実施します。
  - ・敷地に入ることはありません(外観調査)。

・調査員は市発行の調査員証を携帯し、腕章・名札を着用しています(右図：調査員のイメージ)。不審に思われた時は、調査員証の提示を求めてください。



編集発行:

三木市総合政策部広報広聴課 ☎0794-82-2000(代)

〒673-0492 上の丸町10番30号

http://www.city.miki.lg.jp/

広報みきは新聞折込(日刊紙)、宅配でお届けしています(点訳版・音訳版もあり) 新聞購読の方や点訳版・音訳版をご希望の方は(市)広報広聴課までご連絡ください。

■人口(4月末現在)

男: 78,141 (+41)

女: 37,814 (+23)

世帯数: 40,327 (+18)  
33,495 (+60)